

# ☆知多社会科同好会 自主研修会通信☆

平成27年10月16日 第74回

## 考えてみよう！ 自分の授業が「話し合い」になっているか？

今回は、奥村和人先生(東海市教育委員会主任指導主事)をお迎えして、『話し合い』について考えてみる』というテーマでお話していただきました。とても学びの多い研修会となりました。

「参加者の声」では、「本当に目からウロコでした」「自分の指導が恥ずかしくなった」「心に矢がささるが多かった」など、大きな刺激を受けたこと分かる記述が多くありました。また、「初めて話し合いを考えるためのガイドラインを得られてよかった」と「話し合い」のイメージを明確にできた参加者も多かったようです。また、奥村先生は、最近話題になっている大企業の不正や改ざんについても触れられました。社会科は、教師が「社会を見る目」を養う必要があることも、お話の中で教えていただきました。



## 参加者の声



- ◆今日の感想はとにかく「楽しかった」「勉強になった」です。本校でも現職のテーマを「話し合い」で行っています。(今日の話でいうと討論レベル)自分も現職主任でありながら、評価の方法や話し合いの広がりさせるための仕かけが提示できず、若手の先生に負担をかけてしまっていました。今日の話で理論的に、かつ話し合いのポイントをおぼろげながら気付かせていただきました。学校に帰って生かしたいと思います。
- ◆私は初任なのですが、本日お聞きしたような悪い典型的な授業を多く行っていました。意味のないグループの話し合いなど反省点が多いです。今日の話し合いについてのお話を聞いて、話し合いの焦点や落としどころを考えることの重要性を知りました。これからの授業にこの学びを生かし、何を・どんな形で・どこまで、に注意し、授業を行いたいです。
- ◆奥村先生の話は本当に目からウロコでした。勉強不足を痛感しました。しかし、こんな授業をすると子どもたちは話し合いたくなるんだなあと感じ、とても刺激を受けました。話し合い活動のトライアングルを基に、まずは教師自身が話し合いの目的、評価基準を練らないといけませんね。いかに質の低い話し合い活動をかせてしまっていたか…。奥村先生の道徳についての考えもとても気になりました!!
- ◆私も普段の授業でよく話し合い活動を取り入れています。でも、ただ自分はどう考えたかを発表するだけで、グループ全員が言い終わると、子どもたちは何もせず止まってしまう…ということがよくあり、悩んでいたところだったので、本日、奥村先生のお話を聞くことができ、本当に良かったです。「つまり」「例えば」のキーワードやハンドサインの活用など工夫して、深まりある話し合いをしていきたいと思いました。
- ◆私も社会科の課題研究で、話し合いを基に自分の考えを深めさせる授業を目指しています。対話にするのか、悩んでいたのも、今日の講演はために
- ◆話し合い活動は少人数で行うとよいなどと形式ばかり考えていましたが、今日の講義を聞いて、その考えが改められました。本質のところ、目標、

なりました。ねらいとしたいところへ子どもたちを引き上げられるよう、話し合いをどこまで続けていくのか、もう一度考え直す機会となったからです。

- ◆話し合いというものを本当に何となくで、しかも子ども任せで行ってしまっていたんだなということ強く感じました。相互指名を少しずつ取り入れ、子ども達の手で意見を深めさせていくことに挑戦したいと思いました。また、「つまり」や「たとえば」といった言葉を入れて考えさせることで、一言で終わってしまう考えではなく、つながりのある深い考えをさせていきたいと思えます。それから、発言を上手くまとめられなかったり、さばけなかったりしているので、もっと細かく予想していこうと改めて思いました。
- ◆私は初任者であり、話し合い活動は全体がぐちゃぐちゃし、まとめきれなくなるので、敬遠しがちです。そして、やらせてみても、子どもに丸投げ状態になりがちです。今回のお話を聞き、子どもの考え方をもっと知りたいと感じました。付け足しで相互意見をつなげることで広がりのある意見が出ていくこと。教師の教えこみばかりだった自分の指導が恥ずかしくなっていました。月曜日からは積極的に話し合い活動を取り入れた授業を行いたいです。
- ◆初めて社会科の自主研修会に参加させていただきましたが、とてもためになる時間でした。自分は保健体育科なので、話し合いの機会は少ないかもしれませんが、共通して使えるものもあり、来週からいろいろやってみたいと思えます。また、道徳の授業でも実践していきたいと思えます。
- ◆お話を聞き、改めて自分自身の発問・課題の投げかけがなっていないと感じました。(とても大ざっぱな感じでした)よく吟味するとともに、話し合いの取り回しについても学んでいかなければならないと感じました。相互指名やマグネットによる意欲付けなど、取り入れたいアイデアがたくさんありました。すぐには無理かもしれませんが、これから挑戦していきたいと思えます。
- ◆今日は具体的で、大変わかりやすいお話をありがとうございました。指導案の話し合いについての例を、幾度となく自分の指導案でもあったな…と胸がずきりとする場面がたくさんありました。話し合いにするために、つまり・例えば・?など一言キーワードを加えることで、深まりにつながることが分かりました。教員自身が授業をした気になったり、なんとなくいい雰囲気になっていたりするようなエゴではなく、子どもたちが、本当の話し合いによって学ぶ楽しさを知り、意欲が高まるような時間となるよう、自分の授業を見直していきたいと思えます。
- ◆今日、講義を聞いて、話し合いをする時に大切なことがたくさん分かりました。特に、心に残ったことは、相互指名をすることで話し合いに広がりを出していくことです。私は、いつも自分で子どもを指名し、意見が出たら、そのことを深く追求せず、他の意見を求めてしまいます。それでは、せっかく子どもが出してくれた意見がうすいままになってしまうと思えました。なので、子どもが出した意見に対して付け足しや反対意見を出す場面をもっとたくさん作ってきたいです。
- ◆話し合いが目的にならないよう今後も心がけようと思えました。ここまで話し合いを細かく分析したことがなかったので、とても勉強になりました。今、小3で求めすぎなのか、他に手があるのか…。これを機にもう少しつきつめようと思えます。
- ◆新しい授業のカタチを教えて頂けて、勉強になりました。自己肯定感と自殺率がかかわるならば、他国ほどでなくても改善すると良いのではと思いました。‘話を深めて’いけるように、努めていきたいと思えます。
- ◆話し合い活動を考える際に不可欠な3つの観点とさらにそのジャンル分けは、初めて聞いたので、これから授業を考える時に意識したいと思えます。自分は算数・数学が専門なのですが、算数でもオープンアプローチ的な課題でも多様な意見を出させるような授業では子どもの反応も良かったため、これから「話し合いの深め方」を意識し、積極的に取り入れていきたいと思えました。今日は実践も紹介していただき、ありがとうございました。
- ◆現在、私の小学校でも現職教育で「話し合い」をテーマにやっております。また、今のクラスで社会が苦手だと感じている児童が多いため、何とかしたいと思い、参加させていただきました。話し合いをほとんど小グループで行っていたため、反省しました。今日、教えていただいた中でも、「つまり・たとえば」のキーワード、そして、振り返りのナビゲート文(メタ思考)、投げかける課題について自分なりに考え、実践していきたいと思えます。



- ◆大学を半年前に卒業し、現在初任として小学2年生を担当しています。まだ社会の授業はやったことがありませんが、今日の講義を聞いて、社会を今日聞いたそのまま桶狭間の戦いの授業をしたくなるくらいおもしろかったです。私は今まで話し合い＝小グループ→クラス全体だと思っていましたが、今のクラスが本当に学力の低い子たちなので、話し合いが成立しないと悩んでいました。今日お聞きして、教師主導のやり方もあると知ったので、さっそくやってみたいと思います。
- ◆話し合いで、子どもたちの意欲が高まり、子どもたち同士のつながりまでも深めることができると感じました。今日、教えていただいたポイントを基に、様々な場面で話し合いを取り入れていきたいと思います。
- ◆ハッとさせられることが多い研修だった。心に矢がささることが多かった。ただただ少人数グループで話し合いを行うことがよいという考えは間違っていた。話し合いについて、もう一度今までの自分のつくった指導案を見直して修正したい。また自己肯定感の話は感動した。自分も日本は自己肯定感が低いからダメだとメディアの影響でやりわり思っていた。なんか感動した。
- ◆自分が普段、クラスで行っている話し合い活動は奥村先生が言う意味のない話し合いになりがちでした。自分でもあまり話し合いができていない感覚もなく、授業をしているこっちもつまらないなと感じていました。今日の講演を聞いて難しく自分にはまだできないなと思う部分も多々あったけど、できることなら始めていきたいと思います。
- ◆自分のクラスでは、ある疑問が浮上すると「周囲で話し合ってみよう」とよく声をかける。すぐに周囲で額をよせ合い、各々思い思いに、「こうじゃない?」「いやこうだよ!」と意見を述べ合っている。よく話すなど感心していたが、段々と分かってきたことは、その後全体で発言をする子が偏っていくということ。代表者のように周囲の意見をまとめて述べていることもあり、そこを頼る、または言われてしまうなど、なかなか「自分の考え」をもっているはずの児童が埋もれてしまっている。今回のお話をうかがい、改めて、今更と思わずに、もう一度授業の準備をしっかりとして発問と、話し合い活動の落としどころをと形式を真剣に考えていきたい。
- ◆「話し合い」にあまり深く意味を追求していない部分があるなどこの研修会を通して痛感しました。また授業でいかに子どもたちの興味をひくかに重点を置きすぎて、評価を事前に設定せず、評価する際に困る場面が多くあったので、これからは授業の内容にも重点を置くが、評価についても事前にある程度考えておこうと思いました。教師の発問で子どもたちの「分かった」につながるので、発問を大切にし、より良い授業作りに努めていきたいです。
- ◆事実、課題、方策を話し合うことについて知れたことがよかったです。教師が意図をもって話し合いをする大切さを改めて感じました。火縄銃があんなに時間がかかるということも動画を見て初めて知り、勉強になりました。
- ◆今までのクラスの子どもたちに取り組みさせていた「話し合い」では、深まりがなく、身になっていないと感じた。自分の力量不足で、子どもに「話し合い」を押しつけていたと思う。今日の話を参考に、子どもの思考が深まるような「話し合い」を子どもと共に見つけていきたい。
- ◆話し合いというかたちを授業でよく使っていましたが、話し合いとよべるものはなかったのだなと気付きました。一言に話し合いといっても事実を対話するのか、課題をとうろんするのかなど、目的によって方法や評価、目指すべきところも違うということが分かりました。自分の授業でも今日、聞いたことが少しでも取り入れられたらと思います。
- ◆スライドの中にあつたワークシートを書いて、発表させるスタイルはよくやっていて、実際に意見がたくさん出たことに満足していたので、今日の話聞いて子どもたちにとって全く考えが深まっていなかったらうなと反省しました。今後、発言することの楽しさを少しでも味わえるよう、アイデアの中にあつたポイントを与えたり（ハンドサインをしたら…）、ノートに挙手した数を書かせてほめたりしていくことで話し合いを苦手だと考える子どもを少しでも減らせたらいいなと思いました。また私自身、よりよい発問を子どもたちに投げかけることができるよう、日々努力していきたいと思います。本日はとても勉強になりました。
- ◆教科は理科ですが、勉強させていただきました。ちょうど、6年生のやまなしの単元で、相互指名を取り入れて授業を行おうと思っていました。簡単な部分から（対話）相互指名を取り入れていこうと思えます。また、道徳の授業にも取り入れることができると思いました。本日は、短い時間で
- ◆現在、初任として2年生の担任をしています。今日、奥村先生のお話しで印象に残った言葉は、「気持ち素直に伝えること」です。話し合いについてたくさん学びましたが、今の私に1番ぐさりときました。ありがとうございます。話し合いは、2年生でも相互指名をさせています。1学期から



したので、もっと長い時間、お話を聞いて、話し合いについて、学習したいと感じました。教科は違えど、教師の目指すべきものは同じ志だと感じました。

続けてきて、慣れてきたところだと思うので、学級全体の考えを深めていくことに、どんどん使っていきたいと思います。とても勉強になりました。

◆今まで「話し合い」と言いながらも、グループ内で意見を言い合う、形だけのものでしたし、何が話し合いの正解なのか分かりませんでした。今日の講義を聞いて、まず初めに思ったのは、話し合いは盛り上がるとおもしろそうだということです。相互指名、付け足しが繰り返されて多様な考えが出てくる話し合いは、今の自分の学級では想像できませんが、相互指名やハンドサインの練習をし、話し合いにきちんと目標を設定し、全員参加の話し合いができるようになりたいと思います。

◆話し合い活動の本質を知ることができました。子どもの実態に応じて話し合いのステップを踏ませたり、話し合う方法を選択したりすることができるように思いました。そのために、資料をよく吟味することが大切とも思いました。私は思考力の低い生徒が多くいる中で、思考の第一歩は、YES or NO で聞くことかなと考えていました。今後の参考にしたいと思います。



◆「グループワークを改めて考えてみる」機会は無かったにないと思うので、とても勉強になりました。英語の授業ならどうやってやらせるといいのかなと思いつながら聞いていました。授業うまくなりたい！とさらに熱く思いました。

◆今日のお話を聞き、普段いかに自分が子ども達に無理をさせていたのかが分かりました。目的や意図を明確にし、子どもが楽しいと思える授業を改めて作っていかねければと痛感しました。明日以降の授業に生かしていきたいと思います。

◆今日は、貴重なお話を聞くことができよかったです。授業の「話し合いのトライアングル」など体系だてた考え方もなく授業をやってきました。初めて話し合いを考えるためのガイドラインを得られてよかったです。話し合いの講義も深く楽しく聞かせていただきましたが、日本のお話しや塾のお話も興味深く聞かせていただきました。

◆奥村先生のお話はとても分かりやすく、ためになる話でした。今まで聞いたことのないノウハウや方法を聞いてよかったです。先生の資料の使い方は大人にとってもとても興味を引くもので、今日の時間がとても楽しく感じました。思考を深めることができる授業を目指して日々授業をがんばっていききたいと思います。

### ★ご参加いただいた先生方★

阿久比町教育委員会

中野邦充先生

英比小学校（阿久比）

南島大輝先生・馬場望先生・藤倉香菜子先生・近藤晴香先生・谷井沙也華先生

草木小学校（阿久比）

土井翔太先生・西村萌先生・佐護竜太先生

阿久比中学校（阿久比）

田中和磨先生・秋原真一先生・伊東桃子先生

東部小学校（阿久比）

山田啓太先生・梅井朋子先生・那須茉紗実先生・竹内崇視先生・蟹井翼先生・中村実鈴先生

南部小学校（阿久比）

土井大輝先生・佐藤圭先生・新美賢太郎先生・山下香菜先生

衣浦小学校（武豊）

澤田仁美先生・井土俊和先生・山岡大河先生・榊原早織先生

富貴小学校（武豊）

榊原秀先生

雁宿小学校（半田）

青木翔太先生・杉本正樹先生・高島健暉先生・川本麻央先生・戸田早耶先生

半田中学校（半田）

井口晃充先生

生路小学校（東浦）

山崎鷹也先生

新知小学校（知多）

青木孝輔先生

河和南部小学校（美浜）

東航平先生

篠島小学校（南知多）

万波真広先生

大府中学校（大府）

太田篤志先生

吉田小学校（大府）

宮下唯先生

富木島小学校（東海）

山田幸佑先生

加木屋小学校（東海）

宮下裕紀



**奥村先生、本当にありがとうございました!!（参加者一同）**